

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	個人情報保護事務			事業コード	0002
担当課等	所属名	総務部 総務課	担当係名		
	課長名	総務部 総務課	担当者名	佐藤雄一	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	計画的で効率的な行政運営の推進	コード 2
	基本事業	公正な行政事務の確保	コード 4	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 1目 総務事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 昭和60年度~)		
事務事業の概要	市が保有する個人情報の適正な取扱いを確保するため、実施機関に個人情報を取扱う場合のルールを遵守してもらうとともに、市民が請求する個人情報の開示請求などの対応を行う。					
根拠法令等	盛岡市個人情報保護条例					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
電子計算組織が広く利用され多くの個人情報が処理されるようになり、一度に大量の情報が漏えいするおそれが増大したため。昭和60年4月から条例施行、全部改正した条例施行は平成16年10月。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
高度情報通信社会の進展や住民基本台帳ネットワークの開始等に伴い、行政の保有する個人情報についても適正な管理が強く求められている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか変化したか。今後の見通しはどうか						
「個人情報の保護に関する法律」が平成17年4月から全部施行。官民を通じての取組みにより、個人情報の適切な取扱いを確保して個人情報の保護を図るとともに、情報セキュリティ対策に対する取組みも求められている。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	実施機関が保有する個人情報	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市民 B. C.	単位 単位 単位	人
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 個人情報取扱事務の届出など適正な事務についての研修会や、各課への助言指導を行うとともに、個人情報開示請求への対応を行った。また、個人情報保護審議会を開催した。  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  個人情報の適正な取扱いに関する研修や、各課への助言指導を行うとともに、個人情報開示請求への対応を行う。また、個人情報保護審議会を開催する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 個人情報取扱事務届出件数 B. 個人情報開示請求件数(訂正、利用停止請求含む) C. 個人情報保護審議会及び個人情報保護審査会開催回数	単位 単位 単位	件 件 件
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	市における個人情報の適正な取扱いを図り、市民の基本的な人権を擁護する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 個人情報取扱事務に関する事故等発生件数 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】 B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】 C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位 単位 単位	件  件
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	公正に行政事務が行われる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	行政訴訟件数(単位:件) 選挙訴訟件数(単位:件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市民	人	297,592	297,592	297,592	297,592	297,592	297,592	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	個人情報取扱事務届出件数	件	621	626	626	629	630	630	年度
活動 指標B	個人情報開示請求件数(訂正、利用停止請求含む)	件	18	16	30	39	30	30	年度
活動 指標C	個人情報保護審議会及び個人情報保護審査会開催回数	件	2	1	2	2	2	2	年度
成果 指標A	個人情報取扱事務に関する事故等発生件数	件	0	0	0	0	0	0	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	124	86	336	124	336	336	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	124	86	336	124	336	336	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	124	86	336	124	336	336	*****
延べ業務時間数		時間	380	380	380	380	380	380	*****
職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	*****
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,644	1,606	1,856	1,644	1,856	1,856	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 進展する情報化社会に的確に対応した行財政運営を推進し、行政事務の効率化と市民サービスの向上を図る上で、個人情報の保護には万全な措置を講じる必要がある。そのことにより市民に信頼される質の高い行政に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 個人情報保護条例やセキュリティポリシー規程の趣旨を職員が十分に理解し、適正な制度の運用を行うことで、成果が向上する。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 市民からの個人情報保護開示請求等の全庁的な取りまとめ窓口がなくなる。実施機関の個人情報の取扱いがあいまいになる恐れがある。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 国、県、他市町村や民間の個人情報保護制度 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 自らが保有する個人情報の保護のための措置を講じる責務を有している。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事業費は、個人情報保護審議会・審査会委員報酬であり必要最小限の経費である。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 制度の適正な運用に必要な最小限の人員で対応している。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 何人でも自己の個人情報について開示請求や削除、訂正の請求ができる。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 開示請求などの手数料は無料であり、また、写しの交付はコピー代の実費を徴収している。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 個人情報の漏えいなどの事故を防ぐため、研修会等を強化し、全職員に対し個人情報保護の重要性について十分に周知を図る必要がある。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 個人情報保護条例や情報セキュリティポリシー規程の趣旨をすべての職員に理解させるには研修等が必要だが、現実的には十分な研修機会を設けることは困難である。OJTなど、研修以外の機会においても各職員同士が個人情報保護という観点を意識し、理解度を深めることが重要となる。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>著しいIT技術の進歩に見合う個人情報漏えい事故防止に有効な手段の構築が必要である。また、漏えい事故発生時の危機管理対策の確立が求められる。</p>											
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>個人情報漏えい事故を防ぐために文書主任会議で周知を行う。また、個人情報保護・セキュリティハンドブック付属のチェックシートによる随時チェックを奨励する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う				<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)										
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う										
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携										